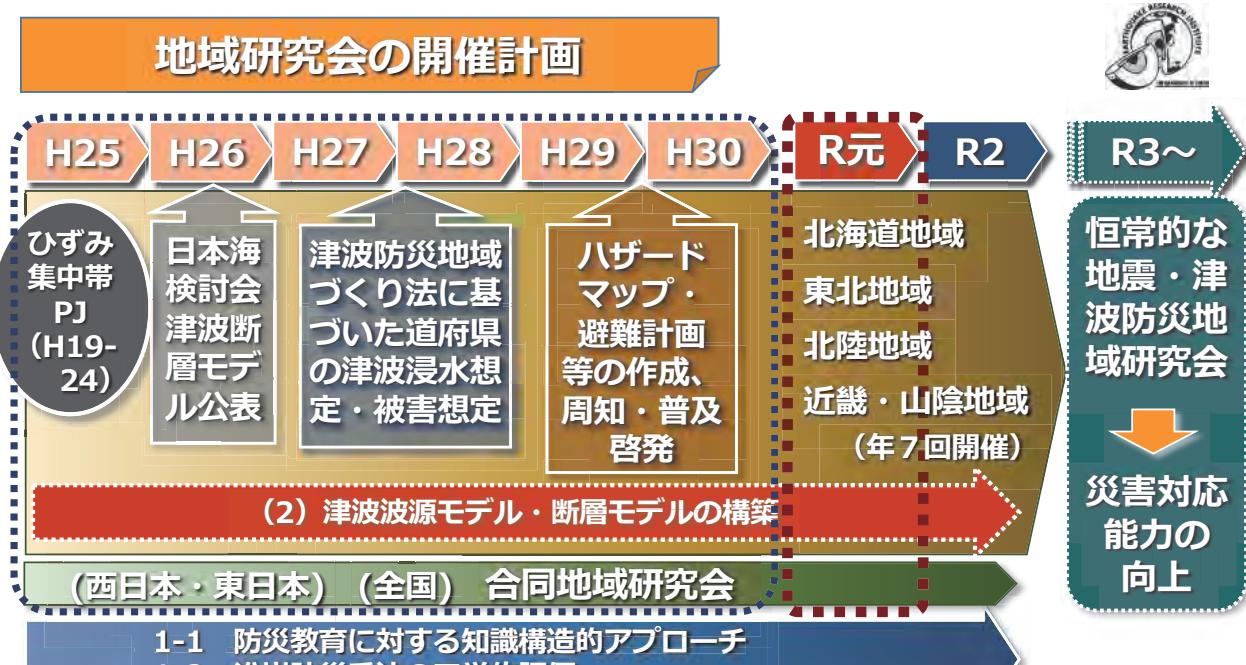




1-3 地域研究会・合同地域研究会の実施



東京大学地震研究所



●開催方針

- 本プロジェクトの成果を、自治体やライフライン事業者等が講すべき施策に反映できるよう、地域ごとに分かり易く伝達。
- 市民の防災意識醸成や行動に結びつくような自治体からの働きかけができるよう、自治体等の理解を促進。



令和元年度 地域研究会の開催実績（テーマと内容）

地域	テーマ	内 容
北海道 (留萌振興局管内)	留萌振興局管内の地震・津波災害	<ul style="list-style-type: none"> ●講 演「留萌地方の地震・津波：その予測と防災」 ●意見交換「地域の防災力向上と関係機関の連携を考える」
青森県	津軽半島周辺の地震・津波災害	<ul style="list-style-type: none"> ●講 演「津軽半島周辺の地震・津波災害：予測と防災に向けて」 「津軽半島西部で見出された18世紀の津波の痕跡」 「西津軽の地震・津波災害-陸の地形も理解した防災を-」 ●パネルディスカッション「住民参加の防災に向けて」
山形県	山形県の地震・津波への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●講 演「山形県沖地震・津波の特徴と 日本海地震・津波調査プロジェクトの進捗状況」
新潟県	新潟県の津波防災 ～正しく理解し、住民の避難に結びつけるために～	<ul style="list-style-type: none"> ●講 演「山形県沖地震はどんな地震だったか」 「津波警報・注意報はどのようにして発表されるか」 「コミ協でつくる津波避難マップ-新潟市中央区での試み-」 ●意見交換「新潟県の津波防災～正しく理解し、住民の避難に結びつけるために～」
富山県	富山県の地震・津波防災 ～正しく恐れて、正しく備える～	<ul style="list-style-type: none"> ●講 演「富山県の地震・津波」 「富山の自然環境・社会環境を踏まえた防災教育」
京都府	丹後・中丹地域の地震・津波防災 ～正しく恐れて、正しく備える～	<ul style="list-style-type: none"> ●講 演「丹後・中丹地域の地震・津波の特徴について」 「『難を逃れる』避難を行うために～正しく恐れて、正しく備える～」 ●意見交換「丹後・中丹地域の特性を考慮した沿岸防災を考える ～事前対策と連携に向けて～」
鳥取県	鳥取県の地震・津波への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●講 演「鳥取県沖の地殻構造と震源断層： 日本海地震・津波プロジェクトの成果から」 「鳥取県で想定している地震・津波災害」 ●情報提供「鳥取県の地震・津波防災対策について」 ●意見交換「鳥取県に影響を及ぼす地震・津波への対応 ～各機関が講ずべき対策に向けて～」

※赤字は本プロジェクトの研究成果とその活用、黒字は既存の学術情報等

3

令和元年度 地域研究会の開催実績（参加機関）



地域	国				道県		市町村	消防警察	地域防災	ライフライン事業者	研究者	参加機関拡大	プレス公開
	地整・開発局	出先機関	気象台	海保	関係部局	出先機関							
北海道※1 (留萌管内)	(O)	(O)	(O)	(O)	(◎)	(◎)	(O)	(O)	(O)	(O)	(O)	-	(O)
青森県※2	-	(O)	(O)	(●)	(◎)	(O)	(◎)	(O)	(◎)	-	(◎)	(O)	-
山形県	-	○	○	○	◎	◎	○	○	-	-	-	-	-
新潟県	○	-	◎	-	◎	○	◎	○	○	○	◎	○ (地域防災)	○
富山県※3	-	○	○	-	◎	-	○	○	○	○	○	-	○
京都府※4	-	-	○	○	◎	○	○	○	●	●	○	○	○
鳥取県※5	-	○	○	-	◎	○	○	○	●	○	◎	○ (自衛隊)	○

◎：事前協議を含め主体となる機関。

◎○：共催、協力機関。

●：新規参加機関。

※1：北海道地域研究会は開催案内の送信予定機関（コロナウィルス拡大防止措置を考慮し延期）

※2：青森県地域研究会は出席予定機関（コロナウィルス拡大防止措置を考慮し中止）

※3：富山県地域研究会は第一部を一般公開、第二部は台風19号対応のため急遽中止。

※4：京都府は第一部を一般公開、プレス公開。第二部は地域研究会構成機関を対象。

※5：鳥取県は第一部・第二部とも地域研究会構成機関を対象、プレス公開。

4



令和元年度 開催結果

●第8回 北海道地域研究会（留萌振興局管内）

テーマ 留萌振興局管内の地震・津波災害

開催月日 令和2年3月18日 ★コロナウィルス拡大防止措置を考慮し延期。

- 内 容
- 第一部 講演「留萌地方の地震・津波：その予測と防災」
(講師：佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)
 - 第二部 防災関係機関意見交換「地域の防災力向上と関係機関の連携を考える」



備 考

※北海道と共に開催。プレス公開。
※第二部 防災関係機関意見交換は地域の研究者（北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター）協力。

5

令和元年度 開催結果



●第2回 青森県地震・津波防災地域研究会

テーマ 津軽半島周辺の地震・津波災害

開催月日 令和2年3月4日 ★コロナウィルス拡大防止措置を考慮し中止。

- 内 容
- 第一部：講演
 - 1. 「津軽半島周辺の地震・津波災害：予測と防災に向けて」
(講師：佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)
 - 2. 「津軽半島西部で見出された18世紀の津波の痕跡」
(講師：梅田 浩司 弘前大学大学院地域社会研究科 教授)
 - 3. 「西津軽の地震・津波災害-陸の地形も理解した防災を-」
(講師：小岩 直人 弘前大学大学院地域社会研究科 教授)
 - 第二部：パネルディスカッション「住民参加の防災に向けて」
コーディネータ：弘前大学大学院地域社会研究科 小岩直人 教授
パネリスト：弘前市総務部防災課、青森市立東中学校、青森県PTA連合会
コメントーター：弘前大学大学院理工学研究科、東京大学地震研究所



備 考

※青森県（津軽半島周辺地域）を対象。
※弘前大学大学院理工学研究科と共に開催、学生にも公開。

6

令和元年度 開催結果



●第7回 山形県地震・津波防災地域研究会

テーマ 山形県の地震・津波への対応

開催月日 令和元年9月30日

内 容 講演「山形県沖地震・津波の特徴と
日本海地震・津波調査プロジェクトの進捗状況」
(講師:佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)

出席機関



備 考

※既存組織の庄内地域地震・津波等災害対策連絡協議会と共に開催。
※令和元年庄内地域地震・津波等災害対策連絡協議会第2回研修会として開催。



7

令和元年度 開催結果



●第8回 新潟県地震・津波防災地域研究会

テーマ 新潟県の津波防災～正しく理解し、住民の避難に結びつけるために～

開催月日 令和元年11月19日

第一部：話題提供

講演-1 「山形県沖地震はどんな地震だったか」

(講師:佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)

講演-2 「津波警報・注意報はどのようにして発表されるか」

(新潟地方気象台 地震津波火山防災情報調整官 本間直樹氏)

講演-3 「コニ協でつくる津波避難マップ-新潟市中央区での試み-」

(新潟市中央区役所総務課 青田 豊氏・山田摩希子氏)

第二部：意見交換

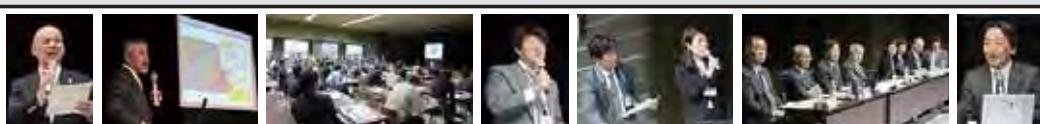
「新潟県の津波防災～正しく理解し、住民の避難に結びつけるために～」

出席機関



備 考

※地方指定公共機関(ライフライン事業者等)の範囲を拡大、第一部プレス公開。
※新潟県と共に開催。※第二部は行政機関対象(プレス非公開)。



8

令和元年度 開催結果

●第7回 富山県地震・津波防災地域研究会

テーマ 富山県の地震・津波防災～正しく恐れて、正しく備える～

開催月日 令和元年10月28日

第一部 地域防災フォーラム「富山県の地震・津波防災～正しく恐れて、正しく備える～」

講演-1 「富山県の地震・津波」

(講師: 佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)

内 容

講演-2 「富山の自然環境・社会環境を踏まえた防災教育」

(講師: 大西 宏治 富山大学人文学部 教授)

第二部 防災関係者意見交換会 ★台風19号対応のため急遽中止

「富山県の地震・津波防災～防災教育と関係機関の連携について考える～」

出席機関



備 考

※富山県と共に共催。第一部は一般公開、プレス公開。

※第二部 防災関係者意見交換会は地域研究会構成機関対象。

9

令和元年度 開催結果



●第3回 京都府地震・津波防災地域研究会

テーマ 丹後・中丹地域の地震・津波防災～正しく恐れて、正しく備える～

開催月日 令和元年12月24日 (開催地: 舞鶴市)

第一部 地域防災フォーラム「丹後・中丹地域の地震・津波防災
～正しく恐れて、正しく備える～」

講演-1 「丹後・中丹地域の地震・津波の特徴について」

(講師: 佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)

講演-2 「『難を逃れる』避難を行うために

～正しく恐れて、正しく備える～」

(講師: 牧 紀男 京都大学防災研究所 教授)

第二部 防災関係者意見交換会

「丹後・中丹地域の特性を考慮した沿岸防災を考える

～事前対策と連携に向けて～」

内 容

出席機関



備 考

※京都府と共に共催。第一部は一般公開、プレス公開。

※第二部は地域研究会構成機関を対象。



10

令和元年度 開催結果



●第3回 鳥取県地震・津波防災地域研究会

テーマ 鳥取県の地震・津波防災への対応

開催月日 令和元年11月6日



第一部：講演

1. 「鳥取県沖の地殻構造と震源断層:日本海地震・津波プロジェクトの成果から」

(講師: 佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)

内 容 2. 「鳥取県で想定している地震・津波災害」

(講師: 香川 敬生 鳥取大学工学部附属地域安全工学センター長・教授)

第二部：鳥取県に影響を及ぼす地震・津波への対応-各機関が講ずべき対策に向けて

1.鳥取県の地震・津波防災対策について(鳥取県危機管理局 危機管理政策課)

2. 意見交換

出席機関



備 考

※鳥取県、鳥取大学工学部附属地域安全工学センターと共に。

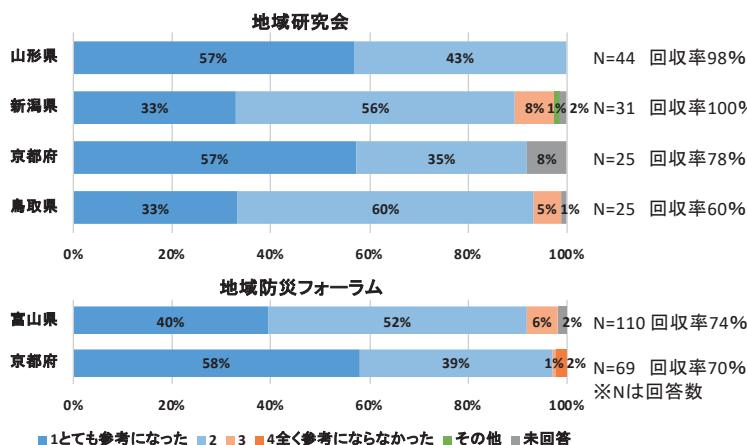
※第一部、第二部とも地域研究会構成機関を対象、プレス公開。

11

令和元年度 地域研究会 まとめ



①令和元年度 アンケート調査集計



②自由意見

●理解促進

- ・日本海側や山形県沖地震発生の特徴がわかった。
- ・過去の災害を今後の防災に活かすこと。
- ・ハザードマップ・気象庁発表や解除等の考え方。

●他機関との情報共有

- ・取組事例、避難情報発表の課題、悩み。

●防災学習、学校教育、住民の認識向上、発災前の備え

- ・住民と行政の考えの違い(避難場所の認識、避難所開設基準、住民が判読しやすいハザードマップ)等。

●普及・促進課題

1. 長期的視野に立った土地利用(行政機関の庁舎、要避難支援者施設)
2. 地域のリスク想定と具体的な対策の検討、平時からの防災関係機関の連携
3. 防災教育
 - ・「地域の研究者と防災部局」「防災部局と教育関係者」「行政間」の協力と連携。
 - ・地域のリーダー、アドバイザー、教師への教育、周知する側の地域理解向上。
 - ・住民自らによる避難マップ作り。
 - ・読み手を意識したシンプルなハザードマップの必要性(津波の侵入方向を示す等)。

12

令和2年度 地域研究会開催（案）



地域	テーマ	内 容
北海道	北海道の調査結果と地震・津波災害への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 講 演「北海道における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」 ● 意見交換「関係機関の具体的な連携に関する課題と防災教育に向けた内容」
青森県	津軽半島周辺の調査結果と地震・津波災害への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 講 演「青森県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」「陸の地形や地域を理解し、防災意識を高めるための内容」 ● パネルディスカッション「教育機関の取組みと住民参加の防災に向けた内容」
山形県	山形県の調査結果と地震・津波災害への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 講 演「山形県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」 ● 意見交換「関係機関の連携から地域の防災力向上へ繋げるための課題に関する内容」
新潟県	新潟県の調査結果と地震・津波災害への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 講 演「新潟県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」 ● 意見交換「関係機関の具体的な連携に関する課題と住民の理解向上に関する内容」
富山県	富山県の調査結果と地震・津波災害への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 講 演「富山県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」「富山の自然環境・社会環境を踏まえた防災教育に関する内容」 ● 意見交換「各機関の連携継続と防災意識向上・継続に関する内容」
京都府	丹後・中丹地域の調査結果と地震・津波災害への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 講 演「京都府における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」「『難を逃れる』避難に関する内容」 ● 意見交換「丹後・中丹地域における今後の連携体制継続と防災教育に関する内容」
鳥取県	鳥取県の調査結果と地震・津波災害への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 講 演「鳥取県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」 ● 意見交換「鳥取県、鳥取大学を中心とした今後の連携体制継続に関する内容」□
広域合同	日本海側全体の調査結果と地震・津波災害への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 講 演「日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果と災害の考え方に関する内容」 ● 意見交換「各県の課題共有と連携、防災教育、住民参加の避難マップに関する内容」